

整 理 番 号 : 7

会派名又は議員名 : 鷲見昌己

年度政務活動費支出明細書

■領収書及び支出を証明する書類（明細書、見積書、日程表等）

（添付箇所）

※ 活動実績一覧表の整理番号ごとに記載してください。

※ 領収書等は、枠内に重なり合わないよう貼付してください。

スペースが不足する場合は、別紙領収書等添付票を使用してください。

■支出内訳（日付別、使途別に分類）

日 付	使 途	金 額
7月10日	Issues 政策公聴プラン利用料	8,778 円
8月10日	Issues 政策公聴プラン利用料	8,778 円
9月10日	Issues 政策公聴プラン利用料	8,778 円
月 日		円
月 日		円
月 日		円

■科目内訳

科 目	金 額	科 目	金 額
調査研究費	円	会 議 費	円
研 修 費	円	資料作成費	円
広 報 費	円	資料購入費	円
広 聴 費	26,334 円		円
要請・陳情活動費	円	合 計	26,334 円

領収書



請求書番号 FAF56B2-0001
領収書番号 2841-7253
支払い日 2024年7月10日
支払い方法

issues Co., Ltd.
〒145-0071
東京都
大田区
田園調布2-4-18
日本
politician-contact@the-issues.jp

請求先
鷺見 昌己

2024年7月10日に ¥8,778 を領収いたしました

説明	数量	単価	金額
政策公聴プラン 2024/07/10 ~ 2024/08/10	1	¥8,778	¥8,778
小計			¥8,778
合計			¥8,778
支払い金額			¥8,778

領収書



請求書番号 FAF56B2-0002
領収書番号 2650-6167
支払い日 2024年8月10日
支払い方法

issues Co., Ltd.
〒145-0071
東京都
大田区
田園調布2-4-18
日本
politician-contact@the-issues.jp

請求先
鷺見 昌己

2024年8月10日に ¥8,778 を領収いたしました

説明	数量	単価	金額
政策公聴プラン 2024/08/10 ~ 2024/09/10	1	¥8,778	¥8,778
	小計		¥8,778
	合計		¥8,778
	支払い金額		¥8,778

領収書



請求書番号 FAFA56B2-0003
領収書番号 2234-6287
支払い日 2024年9月10日
支払い方法

issues Co., Ltd.
〒145-0071
東京都
大田区
田園調布2-4-18
日本
politician-contact@the-issues.jp

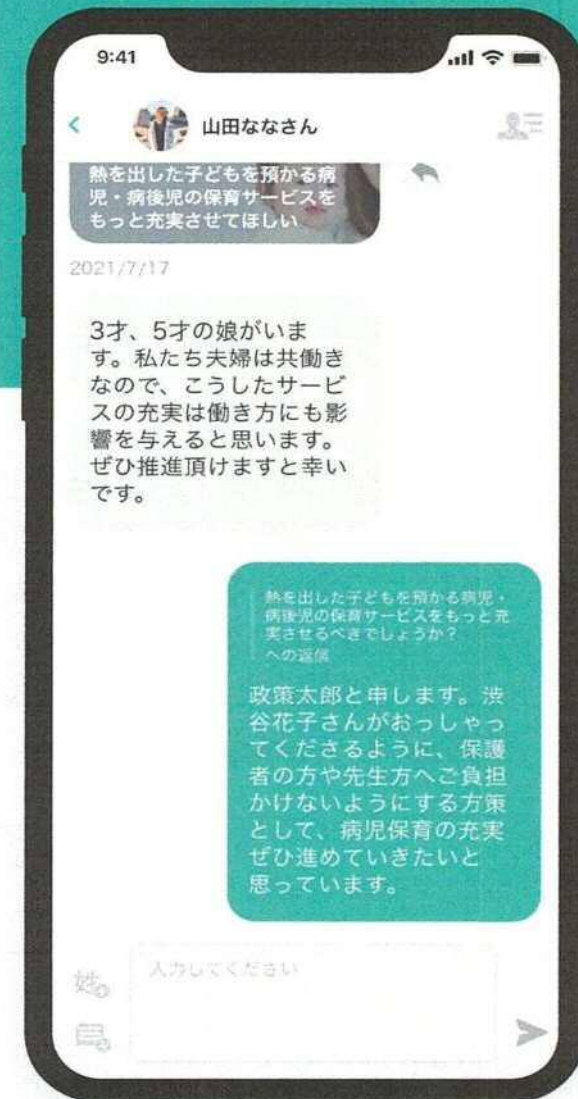
請求先
鷺見 昌己

2024年9月10日に ¥8,778 を領収いたしました

説明	数量	単価	金額
政策公聴プラン 2024/09/10 ~ 2024/10/10	1	¥8,778	¥8,778
小計			¥8,778
合計			¥8,778
支払い金額			¥8,778

議会事務局 御中 issuesご説明資料

項目	内容
会社名	株式会社issues
よみがな	かぶしきがいしゃいしゅーず
代表取締役	廣田達宣(ひろたたつのり)
設立日	2018/8/8
登記先	東京都大田区
オフィス	なし(フルリモート)
従業員	約25名(業務委託を含む)
事業内容	誰もが困り事を地元議員に相談できる政策位実現プラットフォーム「issues」の提供
会社HP	https://corp.the-issues.jp/



株式会社 issues 代表取締役・廣田達宜プロフィール



1988年生まれ、慶應経済卒。大学卒業と同時に株式会社マナボを取締役として創業し「スマホ家庭教師manabo」の運営に従事(同社は駿台予備校グループに売却)。その後認定NPO法人フローレンスに転職し、文京区・成澤区長らと共に官民連携事業「こども宅食」を立ち上げ、その後の国策化の基盤を作る。2019年には国家公務員として働く家族の働き方の改善を求めて「官僚の働き方改革を求める国民の会」を設立し、元官僚や有識者と共に活動。株式会社 issues 代表取締役として2019年より「issues」のサービス提供を開始。

主なメディア掲載



NHKおはよう日本
令和4年3月3日



産経新聞
令和4年8月3日



月刊事業構想
令和元年7月号



日テレNEWS24
令和元年11月26日



マニフェスト大賞2020 優秀賞

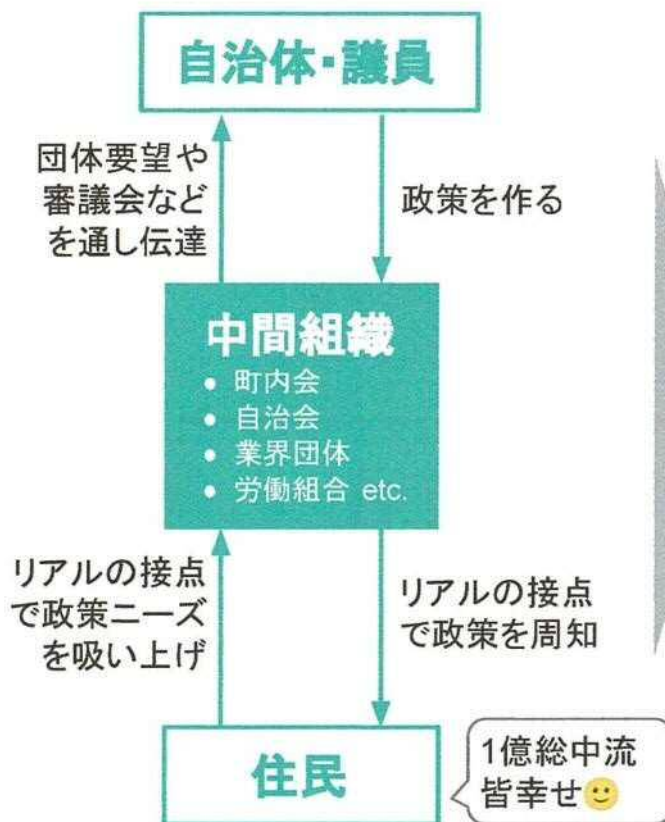


「未来を実装する」掲載

政策作りのDXで様々な社会課題を解決するインフラを創る

～1980年代

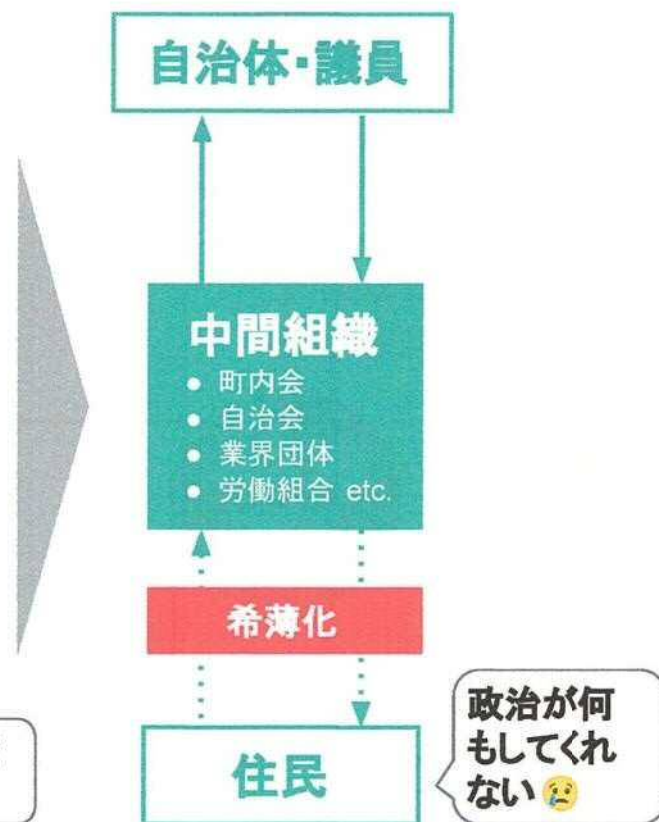
中間組織による効果的な政策作り



国民の同質性が高く、多くの人が中間組織にアクセス

2000年代～現在

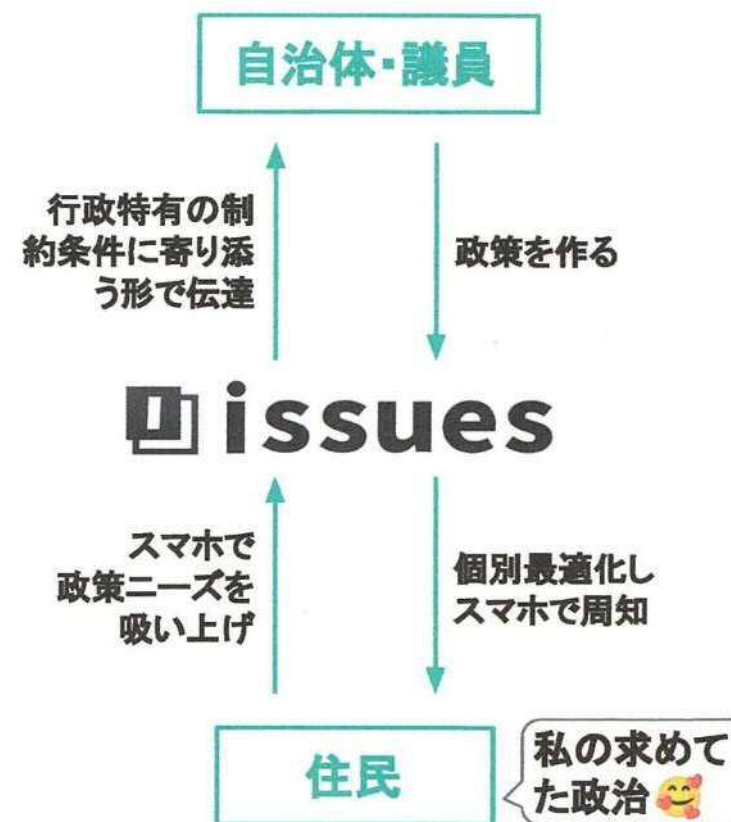
中間組織と国民の断絶による政治不信



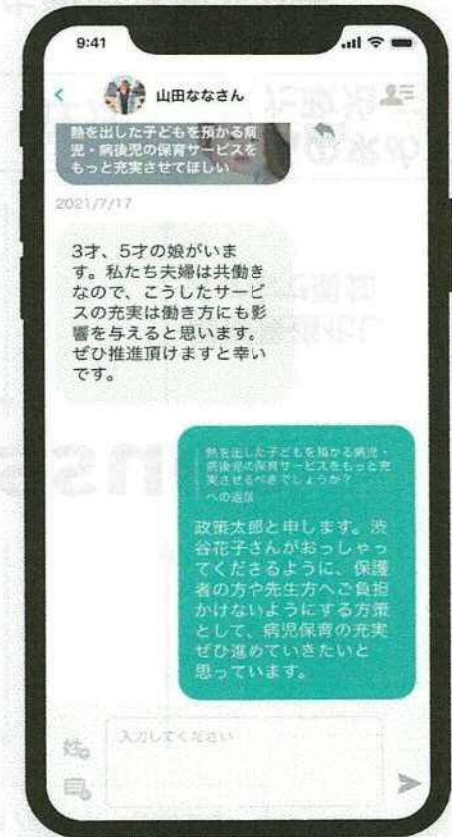
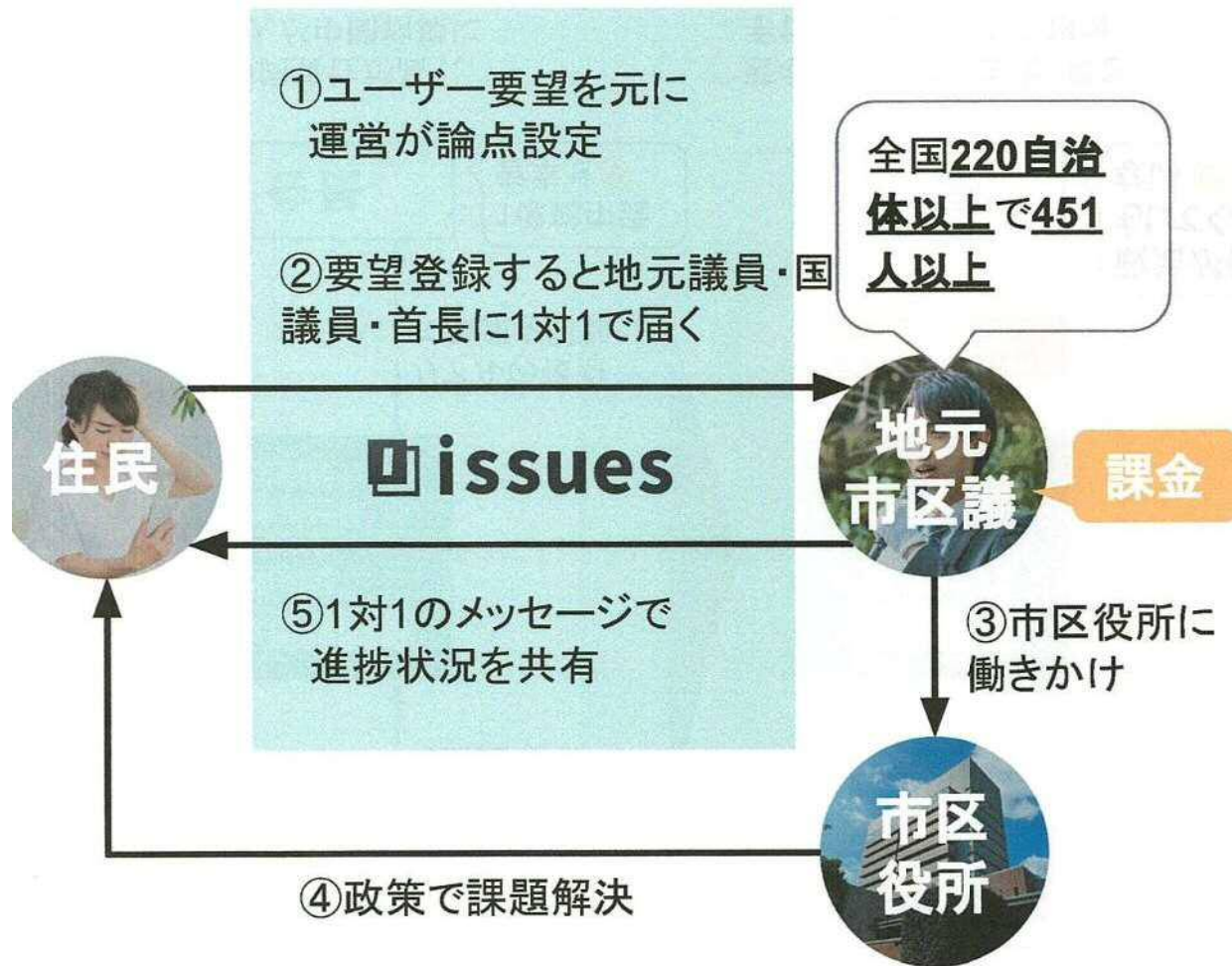
若者から子育て世代、働き手世代など社会の中核層が
政治に関心を持たない

2020年代後半～

政策作りのDXで様々な社会課題を解決



住民の生活や社会での課題解決を通じて、国民の手に政治を取り戻す！



【住民にとって】困り事を地元市区議に相談できる
【議員にとって】地元住民の政策要望を受けられる

様々な党の議員 500名以上が利用



賛否双方の声を集める



12分野で1,300件以上の幅広い論

保育・幼児教育・子育て	学校教育・青少年育成	高齢者福祉・介護	経済・産業
防災・安全対策	行政事務	公共施設・土木	文化・観光・スポーツ
障害者福祉・生活福祉	清掃・環境・自然	健康・医療	テクノロジー・ICT関連

政治的な中立性に徹底的にこだわっています

小学校の欠席届をオンラインで出せるようにしてほしい

小3の娘がいます。不登校とまではいきませんが行き渋る日が続き、本人も友達にはあまり知られず休みたがるので連絡帳を子供に渡したくなかったですが、朝の忙しい時間に先生へ電話するのも気が引けて困りました。オンラインの仕組みがあれば先生も保護者も気を遣わずにすみます。

(大田区 40代女性)

自転車レーン上への路上駐車対策を強化してほしい

大崎高校のグラウンド下トンネルが開通して以降、交通量が増えたことにより歩道を走る自転車が増えて危険です。自転車レーンに路駐車がなく、自転車レーンが機能すれば歩道の自転車走行も減るのに、と小さい子供がいる母親としては思います。

(品川区 40代女性)

災害時にペットを連れて避難できるようにしてほしい

台風による大雨・洪水警報があった際小学校に避難しましたが、ペット同伴は断られたため自宅に戻り残してきました。家族同然の動物をおいて避難することが心苦しかったです。その後、徒歩圏にない別の学校でペット受け入れの案内が校内放送でありましたが、豪雨のなか自宅に戻ることもままならず、事前に受け入れ可否の避難所を自治体で案内してくれるとありがたかったです。

(川崎市 30代 男性)

喫煙所を整備して受動喫煙を減らしてほしい

高島平駅周辺に喫煙所が少ない為、路上喫煙者が目立ちます。ピーコックストア前や駅東口改札出口付近の灰皿を撤去するのではなく、きちんとした喫煙所をもう少し設けて頂ければ、街中で路上喫煙をする人も少なくなり、子供が街中で副流煙を吸わずに済むと思います。

(板橋区 30代 男性)

イデオロギーとは関係なく、生活課題の可視化に特化

プラン名	サービス内容	料金
政策公聴プラン	議員が取り組んでいる3つの政策について、住民ニーズを収集するアンケートを集めます。	月額8,778円(税込) ※4つ以上の政策を追加する場合は1つにつきプラス月額1,980円
追加公聴	政策公聴プランによる住民ニーズアンケート結果を、さらに追加で集めることができます。お住まいの地域の人口などに合わせて倍数をご調整ください。 ※特別区・都道府県議・国会議員の方には常時2-4倍の利用をおすすめしています	月額8,778円(税込)～ ※住民の方に届け、意見を収集する倍数が増えるに連れて金額が変わります。 例:4倍配信の場合は35,112円

利用議員の方には上記のプランを複数組み合わせご利用頂きます

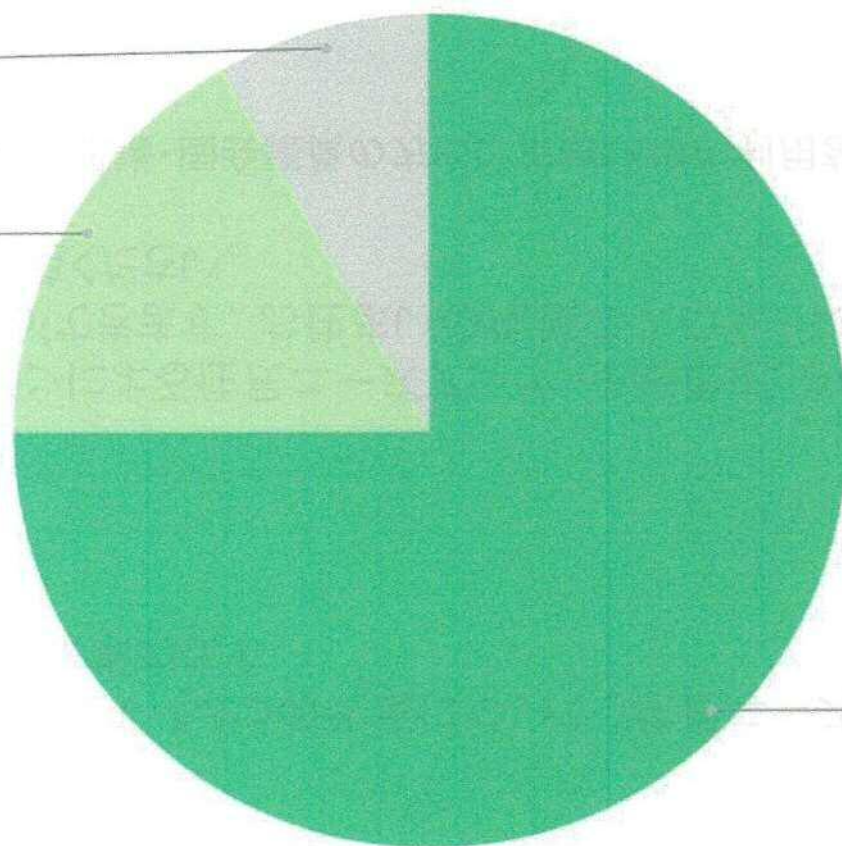
issuesを政務活動費で計上できているか

申請したが計上できなかった

8.3%

計上できている(按分)

16.7%



計上できている(全額)

75.0%

※2024/8/1現在

9割以上の自治体で政務活動費で計上されています